

在宅経管栄養患者を担当できる薬局になる！



栄養管理の方法は、「静脈栄養」と「経腸栄養」の二つに大別されます。経腸栄養には経口法と経管栄養法があり、後者は経鼻経管法、胃瘻経管法及び最近注目され、第 4 の栄養法と言われる間歇的口腔食道経管栄養法があります。

経管栄養法では、経腸栄養剤以外に下記の種々の材料類が必要です。注入用のボトル or 加圧バッグ、接続用チューブ、栄養剤、白湯、計量カップ、注入用フック（スタンド）時計、ハサミ、手袋、聴診器、カテーテルチップ、指示箋、チェックシート、内服薬用溶解カップ・白湯 など

この間在宅経腸栄養 HEN（Home Enteral Nutrition エンテラルニュートリション）を施行されている在宅患者さんの訪問依頼が増加し、取り扱い医療材料も増えています。

すべての平成調剤薬局が在宅経管栄養患者を担当できるよう、表記の 2018 年度第 1 回在宅研修会を企画致しました。

ご多忙の折とは存じますが、多数ご参加いただきますようお願い致します。

日時：2018 年 5 月 28 日（月） 13：00 ～ 15：00

会場：株式会社平成調剤薬局 本店 3 F 会議室

〒502-0812 岐阜市八代 1-3-3 ☎058-232-2232

間歇的口腔食道経管栄養法



経腸栄養法・栄養剤の選択と種類について

13:00～14:00

大塚製薬工場名古屋支店 専任課長 大淵 航 先生

平成調剤薬局における在宅医療材料供給システムの構築と在宅経管栄養施行患者に対する訪問服薬指導の実際

14:00～15:00

平成調剤薬局 トータルマネージャー 薬剤師 武山則行先生

(薬剤師あゆみの会研修単位1単位申請予定)